

# 第五回研究会

## 「学術資産としての工学史料——東京大学の工学史料 キュレーション事業と総合研究博物館の取り組み」

### 概要

日 時：2020年11月13日12：00-14：00

場 所：東京大学本郷キャンパス工学部11号館 HASEKO-KUMA HALL ラウ  
ンジ（対面オンライン併用）

登壇者：市村櫻子（前 工学系・情報理工学系等情報図書課長）

寺田鮎美（総合研究博物館特任准教授）

尾上陽介（史料編纂所教授）

鈴木淳（人文社会系研究科教授，司会）

本講演録の作成にあたり，研究会当日の記録映像をもとにした文字起こし原稿に，講演者，コメンテーター，質問者がそれぞれの発言部分を校閲・加筆した．その加筆原稿を水野博太（東京大学ヒューマニティーズセンター特任助教）が取りまとめて，定稿とした．なお，また，エーリッヒ＝パウアー教授（Prof. Erich Pauer, 元マールブルグ大学日本研究センター長，現アルザス欧州日本学研究所副所長）は研究会にフロア参加され，コメントをくださったが，後日そのコメントを整理した一文をお寄せいただいた．このパウアー教授のコメント文は，講演録の末尾に収録した．